

罰は殺人 を生む

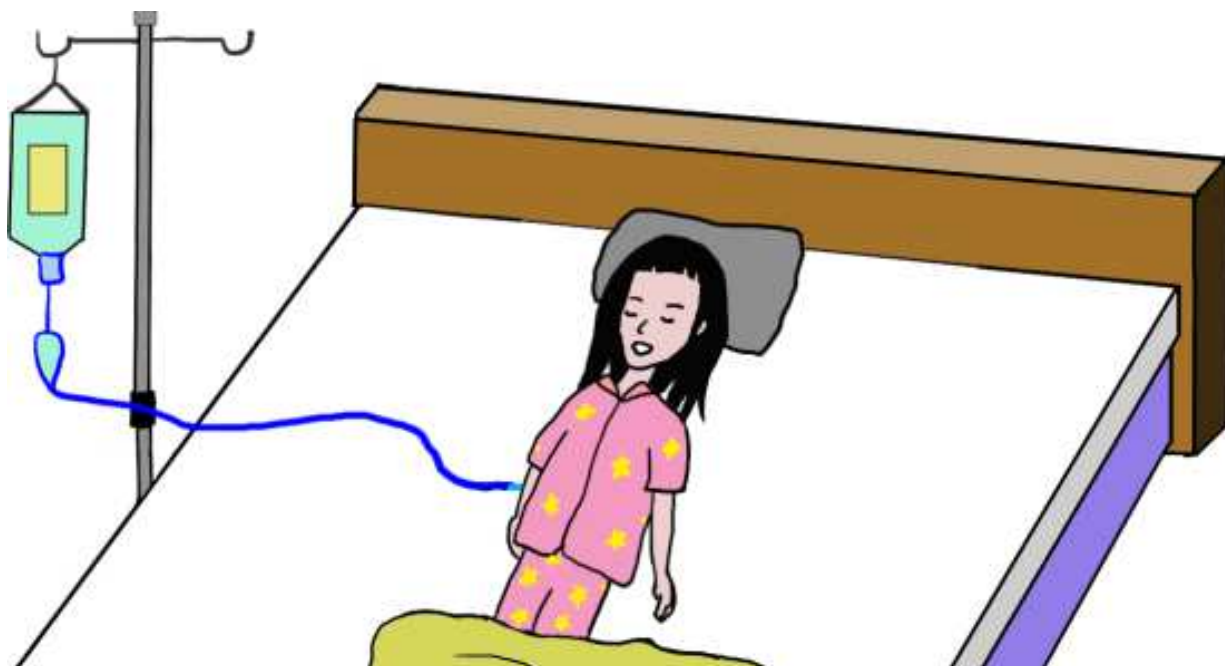


東郷 潤

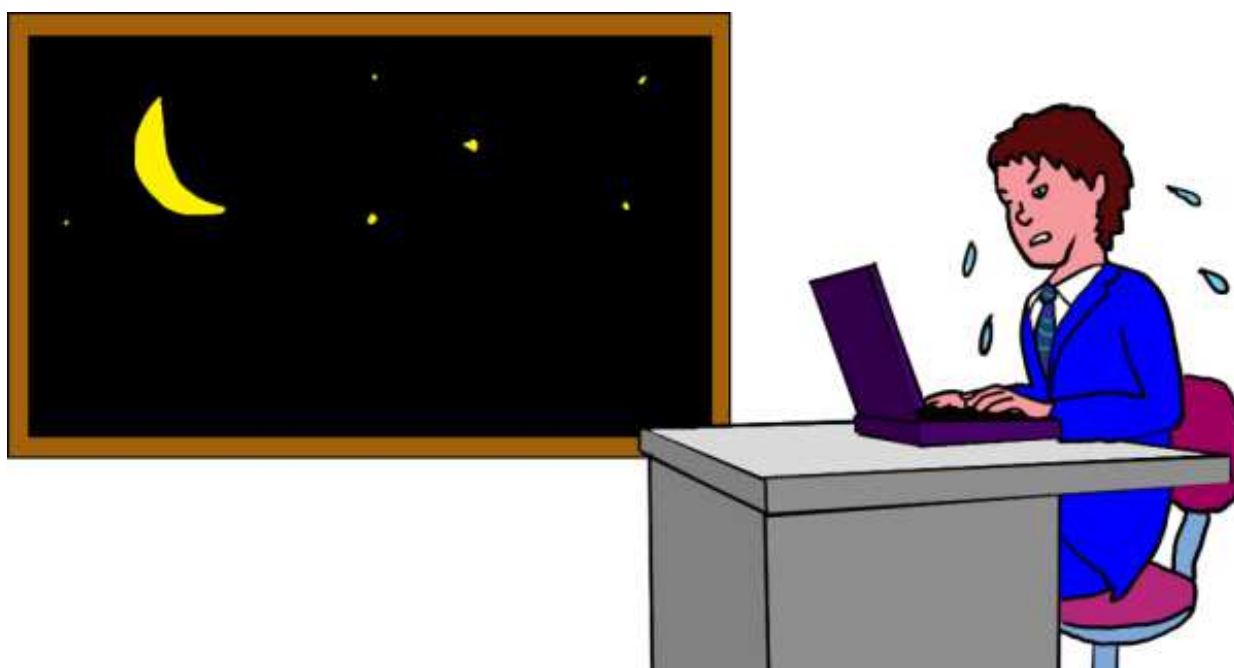
困っている人がいたら、いつも助けてあげる、とても優しい人がいます。



彼には重い病気の娘がいます。



夜遅くまで必死で働いて、娘の治療費を稼ぐ毎日を送っていました。



彼のストレス解消は週に1度の、ささやかな晩酌だけです。



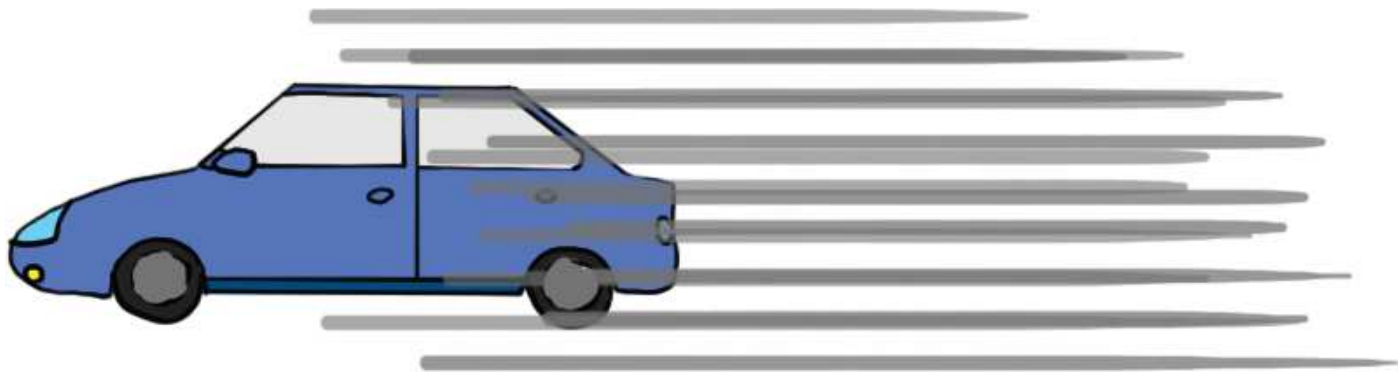
突然、電話がかかってきました。

え！？

娘さんの具合が
悪いんです。
今すぐ来て頂け
ませんか？



彼は、大急ぎで病院へ向かいました。



突然、人が飛び出しました。



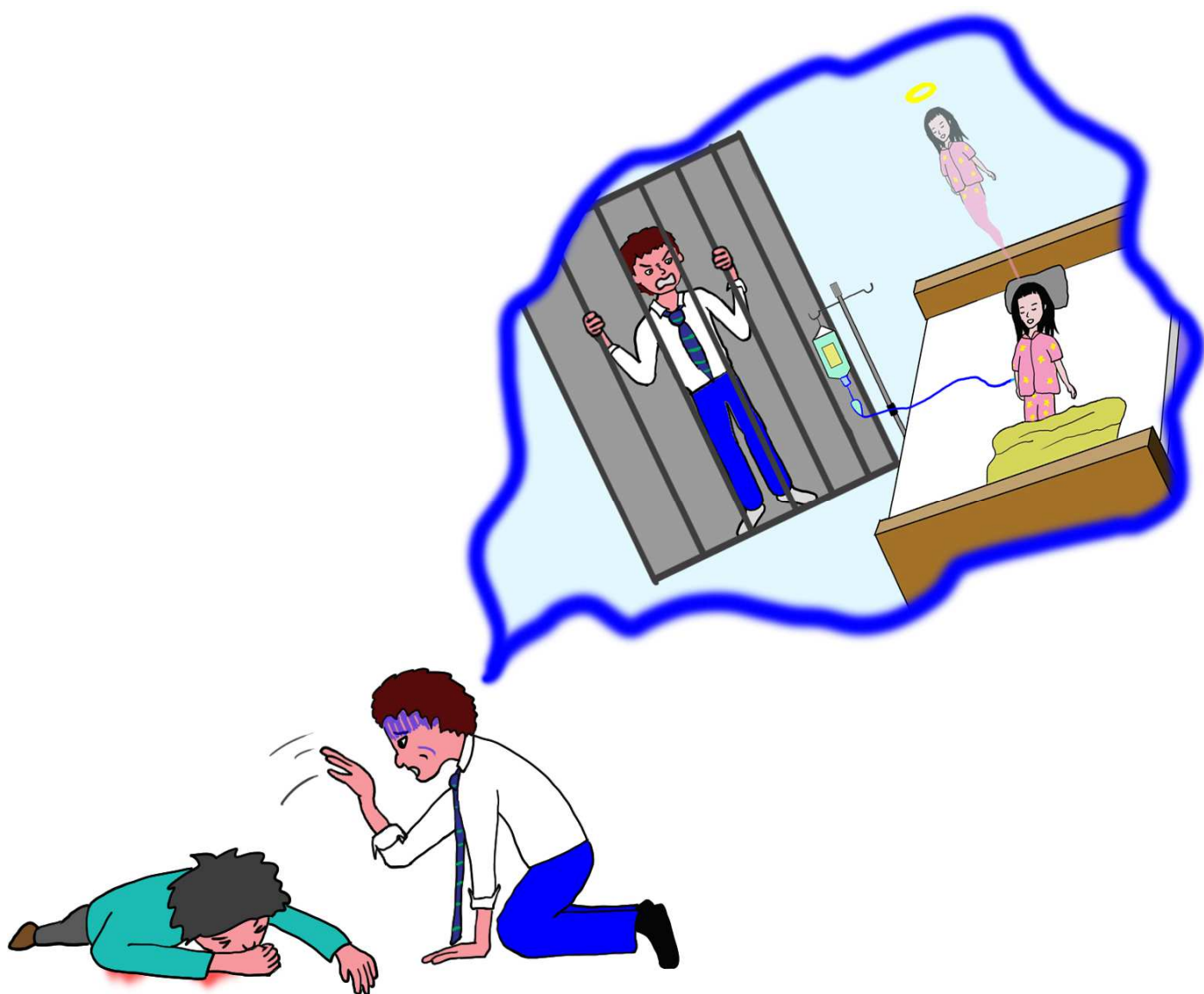
幸い、まだ意識があります。

だ、だいじょうぶですか！？
今すぐ救急車を呼びますからね！



ふと気づきました。彼は家で晩酌をしていたのです！

酔っ払い運転で事故を起こせば厳罰が
下されます。何年間も牢屋に入ること
になったら、娘の治療費は払えません。
間違いなく娘は死んでしまいます。



彼の心が恐怖で凍り付きました。

彼は恐怖が命じるまま車に乗り込み、
そして・・・



もう、息はしていません。

**許してくれ！ 今、逮捕されたら、
娘が死んでしまうんだ！**



キャ〜！
人殺し！



大変です！ 誰かに見られてしまった
のです！！



目撃者も殺しました。



彼は、とても優しい人でした。それなのに二人も殺してしまったのです。

**罰の恐怖は、
殺人を生みます。**



あとがき

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、他の方にも読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です（商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます）。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org

©Jun Togo 2017